

第16回全日本ホルスタイン共進会（北海道大会）が開催されました

第16回全日本ホルスタイン共進会（（一社）日本ホルスタイン登録協会主催）が北海道勇払郡安平町の北海道ホルスタイン共進会場で、10月25、26日の二日にわたって開催されました。本共進会は5年に1度開催されますが、前回大会はコロナの影響で中止となったため、10年ぶりの開催となりました。各都府県の共進会等で上位に選出された約400頭のホルスタイン種およびジャージー種が出品され、月齢に応じて20部類ごとに審査を受け、最後に全ての部類の中から最高位であるグランドチャンピオンが決定されました。

本県からは5農場の5頭が出品され、うち2頭が上位3位以内に入る快挙を成し遂げました。全頭の結果は、別表のとおりです。

共進会の当日に至るまで、牛を良好なコンディションに保ち続け、入賞に至ったことは高い飼養管理技術の証です。また、県内で育てられた牛が優れた資質を備えていると高く評価されたことは、本県の酪農家にとって大きな励みになるとともに、県内酪農家の努力が実を結ぶ結果となり、厳しい酪農情勢の中で明るいニュースとなりました。また、県内農業高等学校から5名の学生がリードマンコンテストに出場したほか、卒業生も複数手伝いに加わる等、将来の酪農を担う若者たちが多く参加し学んでいたことは非常に頼もしく感じられました。

品種		部別	出品者		成績
			市	氏名	
ホルスタイン種	未經産	第5部	相模原市	相原高等学校	1等賞5席
	経産	第8部	茅ヶ崎市	(有)吉田牧場	2等賞2席
		第13部	藤沢市	長谷川勇輔	優等賞3席
		第15部	平塚市	伊藤宏	2等賞6席
ジャージー種		第19部	伊勢原市	田中浩典	優等賞2席

普及指導課では、各地域で市町等が主催する地域の共進会等において審査補助を行うほか、飼養管理技術や飼養環境の整備について改善支援を行っています。



第13部 長谷川勇輔
優等賞3席



第19部 田中浩典
優等賞2席

